

進路指導部通信

県立高等特別支援学校

進路指導部

2022. 2. 4 NO. 8



3学期の大きなイベントである文化祭が終わりました。

年末年始の頃はコロナウイルスの感染状況も落ち着いていましたが、今年の文化祭も昨年同様の形となりました。進路指導部としては卒業生の姿のない文化祭は寂しいものですが、今年は学年合唱が復活するなど通常の形に近づいている面もあります。感染対策をしっかりとこない、来年は通常の形でできればいいなと思いました。

進路相談について

7号でもお知らせしましたように、2年生の進路相談が始まっています。自分の進路目標を伝えられるよう、考えをまとめておくようにしてほしいと思います。

1年生は、卒業式が終わってから進路指導部職員と生徒本人の2者での相談となります。どんな仕事をしたいか、どんな企業に就職するかではなく、働く人間になるための学校や家庭での生活を振り返り、今後に活かしていくような内容となります。

3年生の状況について

来週より内定実習が始まります。前回の実習から何か月と間が空いている人、連続のような形で行く人、人それぞれですが早い人は3月から働きだします。働きだせば給料をもらうこととなります。これは当たり前ではありません。実習段階では少々のご事情は許してもらえても、給料をもらうとなるとそうはいきません。ある卒業生が「正式に働き始めて周りの方の自分に対する接し方がきつくなったように思う」と言っていたのが印象に残っています。入社後、戸惑うことのないようにその会社の社員になったつもりで、自分に厳しく取り組んでほしいと思います。

まだ進路先が決まっていない人は卒業も近づいてきている中、焦る気持ちもあるかもしれません。確かに「卒業」というのは大事な節目であることは事実ですが、我々は「卒業は通過点」と捉えており、卒業に合わせるという考え方はとっていません。自分のやることをしっかりとやりつつ、いつお話があっても大丈夫なように日常生活を送るようにしてほしいと思います。

卒業生の現場より

コロナ禍により制限された中ではありましたが、今年度も多くの卒業生の職場に出向きました。多くは(10回中7、8回ぐらいは)「頑張っています」「順調です」とほめていただき、うれしく思いました。

皆さんは「仕事」と聞いてどのようなことを思い浮かべるでしょうか。箱折をしたり野菜をカットしたり袋に入れたり等、いわゆる「作業」を思い浮かべるかもしれません。

卒業生の職場の様子もそれぞれですが、卒業生の職場を回っていて褒められることの1位は「決まった日は必ず出勤する」2位は「挨拶ができる」3位は「言われたことを素直に聞く」です。不思議と仕事内容は出てきません。実習の時はうまくいかなくても余程のミスマッチでない限り時間の経過とともにできるようになります。逆に時間の経過とともに低下していく(10人中2、3人くらいかもしれませんが)のが「ほめられる1~3位の反対の内容」ということになります。

こうしたことは就職してから始まることではありません。どのように学校生活を送ってきたかが職場でも出ると思っています。会社の方から「ダメ出し」を頂いても「やはり」と驚くことがないのが物語っています。まさに

「職場での問題に不思議な問題なし」です。

働き続ける人間になるため、普段から意識したいものです。

オープンキャンパスのお知らせ

兵庫障害者職業能力開発校(伊丹の訓練校)で保護者向けオープンキャンパス(本人同伴も可能)が、高等技術専門学院(玉津の訓練校)でオープンキャンパス開催予定です。希望される方は申込書をお渡ししますので学級担任までお申し出ください。

記

- | | | | | |
|---|----|----------------|-----|-------------|
| 1 | 日時 | (玉津) 2月 19日(土) | 1回目 | 9:10~11:20 |
| | | | 2回目 | 13:15~16:00 |
| | | (伊丹) 3月 5日(土) | 1回目 | 9:15~11:45 |
| | | | 2回目 | 13:15~15:45 |
- 2 内容
- ・在校生の保護者、在校生による経験談(伊丹)
 - ・在校生による訓練実施・説明、質疑応答、情報交換(伊丹)
 - ・施設見学及び体験実習(玉津)
- 3 申込締切日 2月16日(水)(玉津)、24日(木)伊丹